

7月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



みんなのひろば ☎44-5059

羽ノ瀬さくら保育所子育て支援センター
平日 9:00～14:00 (お弁当タイム11:45～)

- 2日(火) 手作りおやつ(乳酸飲料)
※要予約
- 5日(金) セタかざり
- 9日(火) 「乳幼児救急法」 10:00～11:00
講師：徳島赤十字乳児院
幼児安全法指導員 新居光子さん
- 19日(金) シャボン玉あそび
- 23日(火) おはなしをきこう
- 30日(火) お誕生会
- 12日(金)・16日(火)・26日(金)
うたって遊ぼう

にこにこひろば ☎42-0720

今津こどもセンター 平日 8:30～12:00
14:00～15:30

- 2日(火) もうすぐセタ
- 9日(火) 水あそびのおもちゃを作るう
- 16日(火) おはなしのポケット
- 23日(火) お誕生会
- 30日(火) 乳幼児の救急安全法

ふれあいひろば ☎28-1725

橘こどもセンター 平日 9:00～14:00
※開放時間が変わっています。

- 2日(火) セタ飾りをつくろう
- 9日(火) おはなしだいすき
- 16日(火) 栄養指導
- 23日(火) みんなで遊ぼう
- 30日(火) お誕生会

なかよしひろば ☎21-2002

平島こどもセンター 平日 9:00～14:00

- 2日(火) セタまつり
- 9日(火) おはなしのポケット
- 16日(火) 作って遊ぼう
- 23日(火) みんなでクッキング
- 30日(火) お誕生日



7月

つどいの広場・すくすく in 阿南

子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30～11:30

日程 12日(金) 桑野公民館
24日(火) 福井公民館
26日(金) 加茂谷公民館

※ひまわり会館すこやかルームは
2日(火)、5日(金)、9日(火)、16日(火)、
19日(金)

☎ こども課 (☎22-1593) へ



阿南ファミリーサポートセンター

●親子で楽しむセタ交流会

日時 7月6日(土) 10:00～12:00

場所 社会福祉会館5階

内容 ▼おはなしのポケット▼じゃんけん
大会▼願い事を書こう▼おみやげ
※入場無料、申込み不要

●ウエルカム阿南(転入者のための交流会)

今回は阿南市の子育て環境について、広報あなんの取材があります。皆さんの貴重なご意見をお待ちしています。

日時 7月10日(水) 10:00～11:30

場所 ひまわり会館1階 すこやかルーム

●依頼・両方会員向けこども陶芸教室

夏休みに親子でマグカップを作りませんか。

日時 7月23日(火)

10:00～12:00 (形成)

30日(火)

10:00～12:00 (絵付け)

※2日とも参加が必要です。(保護者同伴)

場所 社会福祉会館5階

定員 子ども30人(先着)

持参物 エプロン

参加費 500円

※予約が必要です。

☎ 阿南ファミリーサポートセンター
(☎24-5550) へ



7月

おひさまひろば 平日 9:00～16:00

(※=要予約)

- 1日(月) 笹かざり制作
 - 3日(水) セタまつり※
 - 4日(木) 英語で遊ぼう
 - 5日(金) 高齢者とのふれあい会※
 - 8日(月) 看護師による健康相談・発育計測
 - 9日(火) ミュージックケア(幼児)※
 - 11日(木) お誕生会
 - 16日(火) 発育計測
 - 17日(水) 乳幼児のための心肺蘇生法
 - 25日(木) ミュージックケア(乳児)※
 - 26日(金) おはなしコロリン
- ☎ 那賀川子育て支援センター
(☎0885-38-1163) へ

児童手当現況届の提出はお済みですか？

現在受給中の方も現況届の提出がない場合は、6月分からの児童手当を受給することが出来ません。未提出の方は、7月31日(水)までに提出してください。

提出先 市こども相談室または各支所、各住民センター

☎ こども相談室 (☎22-1677) へ

子育て一言メモ

ーほめる覚悟ー

「子どもは、ほめて育てよう」とよくいわれます。確かに、ほめられると気分がよくなり、次の取組への意欲付けにもなります。言い換えれば、自己有能感や自尊感情が高まり、持てる能力を最大限発揮しようとするのです。「ほめて伸ばす」は、子育てをする上での1つの真理であります。

しかし、ほめるポイントは年齢とともに変わってきます。やみくもに何でもほめればよいというわけではありません。ある程度の年齢になるとほめる側の心のうちを見透かされ、逆効果になることさえ考えられます。

そこで私たち大人は、ほめる覚悟を持たなければなりません。ここをほめればこの子は伸びるというポイントを見つけるために努力をしなければなりません。そのためには、しっかりと子どもを見つめ、小さな変化にも気づく心の目を持たねばなりません。これは、かなり根気のいることです。子どもを伸ばすには時間と労力が必要です。

学校教育課